

2025年(令和7年)

# 3月定例会

3月定例会審議結果 .....	3
紙上中継 .....	4
3月定例会一般質問 (町政をただす) .....	5
あれからどうなった? (一般質問のその後は) .....	15
県立石川高校生との意見交換会...	16
議会の活動 .....	17
石川町議会と各種団体との 意見交換会(募集) .....	18

# 石川町 議会 です

こんにちは

発行/石川町議会

編集/広報常任委員会

No. 226

令和7年  
5月1日

ともだちいっぱい  
花いっぱい

石川町議会  
ホームページ



写真/いしかわこども園 年長児のみなさん

令和7年度

# 一般会計・特別会計 予算

# 総額 133億4,566万円



**新規**

農業経営担い手  
育成支援事業

**3,000万円**

(認定農業者等の担い手を育成するため、又、農業経営の継続支援のため、必要な機械・施設等の導入を支援)

今出川河川改修の完成イメージ図



**継続**

都市計画  
マスタープラン・  
立地適正化計画策定

**1,035万円**

(石川町の将来像を描くマスタープランの見直しと、持続可能な都市構造への転換を推進するための計画を策定)



**新規**

観光基本計画策定

**870万円**

(観光地域づくりに向けた方向性や施策等をまとめ、官民一体となって観光振興に取り組むための基本計画を策定)

## 「共に創る 幸せ実現のまち」

### 保健・福祉・医療

健康で元気に暮らせるまち  
事業費／61億6,734万円

- 地域福祉の推進 ● 児童福祉の充実
- 保健・医療の充実
- 障がい者福祉の充実
- 高齢者福祉の充実
- 人権尊重・権利擁護の推進
- 保険制度(国保・後期・介護) [53事業]

### 産業・観光

活力ある産業を形成するまち  
事業費／21億1,004万円

- 農林業の振興
- 商工業の振興
- 雇用の創出
- 観光の振興

[38事業]

### 教育・文化・スポーツ

豊かな心・町民文化を育むまち  
事業費／8億2,053万円

- 生涯学習の充実 ● 社会教育の充実
- 学校教育の充実
- 文化の振興と歴史資源の継承
- 鉱物の保存・活用
- スポーツの振興

[55事業]

### 防災・生活環境

安全で住みよいまち  
事業費／9億1,293万円

- 消防・防災対策の充実
- 交通安全・防犯対策の充実
- 脱炭素・循環型社会の形成
- 放射能対策の推進

[18事業]

### 生活基盤

都市機能が充実したまち  
事業費／10億6,909万円

- 土地利用の推進 ● 生活道路の充実
- 河川環境整備の推進
- 住環境の整備 ● 上水道の整備
- 公共交通網の整備

[30事業]

### 地域自治・行政運営

共に創るまち  
事業費／5億385万円

- 協働による地域づくりの推進
- 効率的な行財政運営
- 広域行政・地方分権
- 情報化の推進 ● 町民参加
- まちなか再生の推進

[24事業]

● その他の61事業 事業費／17億6,188万円

みんなが知りたい

# 予算の目玉

令和7年3月定例会は、3月6日から3月18日までの13日間の会期で開かれ、条例案件12件、補正予算3件、当初予算9件、計画改定1件、人事案件2件、契約の締結1件、請願2件、議員より発委1件及び発議1件の合計32件を審議しました。

令和8年7月開業予定



道の駅整備事業 **13億721万円**  
(本体建設、外構工事等)

**新規** 入札制度等改革実行計画に基づく取り組み

入札制度監視委員会設置経費 **18万円**

電子入札及び契約関連システム導入経費 **2,081万円**

**新規** 町村合併70周年記念事業として講演会を開催

男女共同参画講演会等 **300万円**

スポーツに関する講演会 **200万円**



**新規**

小中学校入学祝金支給事業 **504万円**

(小中学校へ入学する児童・生徒を対象に入学祝い金を支給)

**拡充**

高齢者タクシー料金兼温泉施設利用料金助成券事業 **640万円**

(高齢者の移動手段の確保や健康増進のため、タクシー料金及び温泉入浴料金の一部を助成(7年度は全額温泉施設で使用可能))

**新規**

1カ月児・5歳児健診 **57万円**

(新たに1カ月児及び5歳児の相談会を実施し、出産後から就学まで切れ目のない支援を行う)

**新規**

学校司書、学習支援員の配置 **352万円**

(小中学校を兼務する学校司書を配置するとともに、学習支援員を配置)



**新規**

町村合併70周年記念事業 **433万円**

(町村合併70周年を迎えるにあたり、町民の皆様とともに合併70周年の機運を高める記念事業を実施)

# 議案・請願・発委・発議 審議結果

全議案が全会一致で可決・採択・同意されました

議案番号	議案名
議案第6号	石川町地域防災計画について
議案第7号	石川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について
議案第8号	犯罪被害者等支援条例の制定について
議案第9号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
議案第10号	石川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
議案第11号	石川町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
議案第12号	石川町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
議案第13号	石川町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
議案第14号	石川町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例
議案第15号	石川町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例
議案第16号	石川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
議案第17号	石川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
議案第18号	石川町立保育所設置条例を廃止する条例の制定について
議案第19号	令和6年度石川町一般会計補正予算(第7号)
議案第20号	令和6年度石川町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
議案第21号	令和6年度石川町介護保険特別会計補正予算(第3号)
議案第22号	令和7年度石川町一般会計予算
議案第23号	令和7年度石川町国民健康保険特別会計予算
議案第24号	令和7年度石川町後期高齢者医療特別会計予算

議案番号	議案名
議案第25号	令和7年度石川町介護保険特別会計予算
議案第26号	令和7年度石川町母畑財産区特別会計予算
議案第27号	令和7年度石川町中谷財産区特別会計予算
議案第28号	令和7年度石川町土地開発事業特別会計予算
議案第29号	令和7年度石川町宅地造成事業特別会計予算
議案第30号	令和7年度石川町水道事業会計予算
議案第31号	住宅団地造成工事請負契約の締結について
議案第32号	石川町副町長の選任について
議案第33号	石川町教育委員会教育長の任命について
請願	
請願第1号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の請願について
請願第2号	令和3年に石川町給水区域となった県道いわき石川線沿い谷沢、坂路及び谷地区の上水道2.4kmの延長を求める請願書
発委・発議(議会)	
発委第1号	石川町議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例
発議第1号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

## 石川町副町長の選任

石川町副町長の選任について、平山知宏氏(福島県職員)を適任として同意しました。

## 石川町教育委員会教育長の任命

石川町教育委員会教育長の任期満了に伴い、小玉陽彦氏を再任することに同意しました。

議案の詳細については、こちらからご覧いただけます。

令和7年1月臨時会



令和7年3月定例会



## 令和7年1月臨時会 議案 審議結果

令和7年1月29日に令和7年1月臨時会が開催され、全会一致で可決されました。

議案番号	議案名
議案第1号	令和6年度石川町一般会計補正予算(第6号)
議案第2号	町内小学校教師用教科用図書及び指導書購入契約の締結について
議案第3号	石川町内小学校黒板投影型大型提示装置購入契約の締結について
議案第4号	石川町立小学校黒板投影型大型提示装置購入契約の締結について
議案第5号	石川町立小学校教師用教科用図書等購入契約の締結について



# 紙 上 中 継

## 議員全員協議会

### 犯罪被害者に係る支援制度を創設

#### 石川町犯罪被害者等

#### 支援条例・施行規則を制定

見舞金の支給	
遺族見舞金	犯罪被害者が死亡した場合(60万円)
重症病見舞金	犯罪被害者が重症病を負った場合(30万円)
転居費用助成金	被害者によって従前の住居に居住することが困難となった場合、転居するために要する費用(20万円)

犯罪等により被害を受けた方およびその家族や遺族は、生命や身体への危害といった直接的な被害に加え、周囲の者による配慮ない言動やインターネット等の誹謗中傷などの「二次被害」や加害者からの「再被害」への恐怖や不安にさらされています。

町では基本的な役割等を明確にしながら、犯罪被害者等が受けた被害の回復又は軽減及び生活の再建を支援するとともに、誰もが安全に、安心して暮らすことができる社会の実現をめざします。

## 母畑浄水場改修事業の現状と課題

母畑浄水場改修事業における浄水工程は、令和4年度以前の原水水質に対応できる浄水工程としていましたが、水源である千五沢ダムにおいて令和5年に再開

がったことにより、令和5年夏場以降において、原水水質が急激に悪化する事象が確認されています。

発事業の本体工事が完了したことで、これまで取水していた水位にも変動が生じました。

また、異常気象による高温状態が水質悪化の原因となる藻類の大量発生につながる

今後においても、安定した浄水処理を行うため第1期工事で整備した施設・設備を活用しながら、これまでの事業計画を一時中断し、新たな浄水処理方式を調査・検討を行う必要があると判断し、令和7年度において計画変更を行うこととしています。

### 浄水処理方式選定のポイント

- 安心、安全な水道水の供給
- 維持管理がしやすいこと
- 事業費が安価であること

### 今後の予定

- 令和7年度においても引き続き浄水方式の調査・検討を行う
- 供用開始目標年度を令和12年度とする



# 一般質問

## 町政をたただす

一般質問は、町政全般にわたって町の行政事務の状況や将来に対する方針などをたただすもので、定例会に限って行われます。今回は9名が登壇し、町の考えを尋ねました。

※紙面の都合上、質問と答弁を要約してお知らせします。(質問の一部を割愛しています。)  
詳細については、各議員のタイトルの横の二次元コードを読み込むと、録画映像によりご覧いただけます。

### 乾 初美 議員

P6

- ◆結婚支援事業について
- ◆短期入所生活援助(ショートステイ)事業について
- ◆一般社団法人 地域商社SAKURAIZE(サクライズ)へのサポート体制について



### 菊池美知男 議員

P7

- ◆新年度予算及び重点事業について
- ◆高齢者福祉の充実について
- ◆交通安全対策について



### 星 恵子 議員

P8

- ◆子どもを取り巻く諸課題および対策について
- ◆本町の空き家の状況および対策について
- ◆本町の戦後80年に向けた取り組みについて



### 根本 重泰 議員

P9

- ◆石川町水道事業について
- ◆自治センターについて



### 迎 茂城 議員

P10

- ◆道の駅整備事業について
- ◆通学路の安全確保について



### 鈴木 義延 議員

P11

- ◆運動部活動の地域移行に向けた取り組み状況について
- ◆消防団の組織改革と退職報償金の処遇改善について
- ◆墓地公園整備方針の明確化について



### 瀬谷 寿一 議員

P12

- ◆町民公約に関連する課題について
  - ・道の駅について
  - ・レークサイドセンターについて
  - ・脱炭素の取り組みについて



### 増子美知夫 議員

P13

- ◆高齢者の運転免許証返納後の支援策構築について
- ◆高齢者の安全運転支援策について



### 小木 芳郎 議員

P14

- ◆農業振興について
- ◆消防団組織の課題と新たな取り組みの導入について



# Q 民間主体の婚活イベントに見直し、協力市町村の範囲を拡大していく考えは



質問者の動画が見られます

## A 今後検討します



いぬい はつみ  
乾 初美 議員

### ◆結婚支援事業について

**質問** 石川町結婚サポートの研修体制やスキルアップは。

**答弁** ふくしま結婚子育て応援センターによる研修会に参加していただいています。

**質問** 活動マニュアルに掲載の、サポーター同士の情報共有、意見交換の場は。

**答弁** 現段階では実施していません。

**意見** サポーターに求められる資質について学ぶことはもちろん、

できるだけ多くの市町村と連携してたくさんのお出でできる婚活イベントを！

### ◆短期入所生活援助（ショートステイ）事業について

**質問** 対象は。

**答弁** 保護者の疾病、身体上・精神上の事由、出産、看護、事故など家庭養育上の事由。冠婚葬祭等社会的な事由。児童自身が一時的に保護者と離れることを希望する場合。緊急一時的に親子の保護が必要な場合などが国の要綱等に示されている対象ですが、親子も含めたショートステイ等、本町では対応できないケースもあります。

**質問** 利用目的で異なる料金を設定する考えは。



サクライズが入るイシニクル

**答弁** 市町村の裁量のため、再度検討します。

**意見** 優先的な利用や、養育環境等に課題があるケースでは、利用料金等の減免等検討が必要では。

**質問** 多様な預かりニーズへ対応するためにファミサポをうまく活用する考えは。

**答弁** 依頼会員の要望に1件でも多く応えられるように努めていきます。

**意見** 本来に必要なとしている人に、必要としているタイミングで利用してもらえないような仕組みづくりを！



地域で愛される商品が並ぶ

### ◆SAKURAZIEへのサポート体制について

**質問** 収入構造は。

**答弁** 5割以上が補助金、委託金。実質の売上げは、50%まではいっていません。

**質問** 地域おこし協力隊の活用について。

**答弁** プロジェクトマネジャー、食を通したプロデューサー、町の魅力を町外に伝える営業兼編集者の3名を募集しています。

**意見** 卒業しても石川町に継続して関わってくださる人材を育てる必要がある。



質問者の動画が見られます

# Q 新年度予算で特色ある事業は

## A 小中学校入学祝金一人3万円予算計上



きくち みちお 議員  
菊池美知男

### ◆新年度予算及び重点事業について

**質問** 行政運営及び予算執行の更なる効率化と、町税や特定財源の確保は。

**答弁** より効果的に確実な成果を求めため、\*PDCAサイクルの徹底による事務の効率化を進め、適切な事業推進と予算執行に努めるとともに、町税納付の際の利便性向上や適切な滞納対策等により徴収率の向上を図ります。

**質問**

町民ニーズの



「170人の小中学生入学おめでとう」

### 反映方法と特色ある事業は。

**答弁** アンケートや若者ワークショップ、対話などの方法により町民ニーズの把握に努めております。特色ある事業として、新規に小中学校入学祝金事業、企業合同説明会の広域化、拡大で高齢者タクシー料金兼温泉施設利用料金を補助事業の利用条件を緩和します。また、令和7年度から新たに「まちづくり懇談会」を実施し、さまざま

まなニーズに対し事業に反映する事で、町民満足度を向上させて持続可能なまちづくりを進めます。

### ◆高齢者福祉の充実に

**質問** 高齢者福祉、健康増進等を目的とした、外出支援のための町有マイクロバスの使用は。

**答弁** 町有マイクロバスを福祉バスとして運行できるよう、運行規程等を作成した上でバスの運行を行い、健康増進や活動・交流の促進を支援し、高齢者福祉向上に寄与したいと思います。

### ◆交通安全対策について

**質問** 自動車への踏み間違い防止機器や、安全装置取り付けに関する町の対応は。

**質問** 高齢者や通勤、通学における歩行者の安全に対する啓発や、関係機関・団体との協力関係や事業の推進は。

**答弁** 石川町交通安全協議会の開催と、石川町通学路交通安全プログラム等の推進を図り、交通安全に関する各種対策に取り組んでいきます。



町保有マイクロバス

**答弁** 今後高齢者ドライバーが増える事が予想され、交通安全対策の一つとして、機器等の設置補助を検討すべきと考えています。

# Q 「核兵器廃絶、不戦、恒久平和の町」宣言の町政への反映は



質問者の動画が見られます

## A 総合計画などに取り入れていきます



ほし けい こ 議員  
星 恵子

◆子どもを取り巻く諸課題および対策について

**質問** 学校司書の配置は。

**答弁** 小中学校を兼務する司書として会計年度職員を配置します。

**質問** 認定こども園への支援員の配置は。

**答弁** 職員体制として、園長、副園長、保育教諭、看護師の配置を予定しており、特別な支援が必要な園児のために、保育教諭として4人の支援員を配置します。

**質問** 新年度の放課後児童クラブの申込者数は。

**答弁** 160人で、児童全体の33%余りです。

**質問** 下校後の交通安全および防犯対策について。

**答弁** 交通規制の周知、防犯対策や交通安全教室など、関係機関と連携しながら対策を講じていきます。

**質問** 町民グラウンド野球場駐車場が暗い。

**答弁** 防犯灯を2基ほど増設する予定です。

**質問** CAPのワークシヨップについて。

**答弁** 6年生への実施を考えています。

◆本町の空き家の状況および対策について

**質問** 空き家調査の結果および空き家数の推



現在は、クリスタルパークに移されている平和の像。プレートに宣言が刻まれています。

移について。  
**答弁** 令和6年調査で410戸あることが判明。約10年間で92戸増えていきます。

**質問** 後期高齢者の単身世帯数について。

**答弁** 令和2年国勢調査では325世帯で、全世帯の6・2%です。

**質問** 空き家対策事業の具体的内容について。

**答弁** セミナーの実施、空き家バンクへ掲載し、希望者へマッチングを行うほか、老朽危険空き家の解体費用の補助など、各種施策を展開しています。

**質問** 空き家アドバイザー協議会との連携について。

**答弁** 情報収集や意見交換を中心に活動しており、官民連携して対策を実施していきます。

◆本町の戦後80年に向けた取り組みについて

**質問** 町政への宣言の反映について。

**答弁** 真の恒久平和は人類共通の願いです。平和維持の重要性について、宣言を計画に取り入れ、町民への意識啓発を推進します。

# Q 水道老朽配水管更新・新規布設は



質問者の動画が見られます

## A 令和7年度に水道事業経営戦略を見直していきたい



ねもと しげやす 根本 重泰 議員

水道事業は、地域の人口・経済に大きく関わります！

◆石川町水道事業について

**質問** 浄水場改修の進捗は。

**答弁** これまで取水していた地点の水位の変動が生じたこと、異常気象により、藻類が大量発生し水質が悪化したことを踏まえ、現在の事業計画を一時中断し、詳細な調査・検討を行い、令和12年度の供用をめざします。

**質問** 水質改善のため

ダム下流の河川から取水できないのか。  
**答弁** 現在を1期工事とし、2期工事において検討の余地はありと考えます。

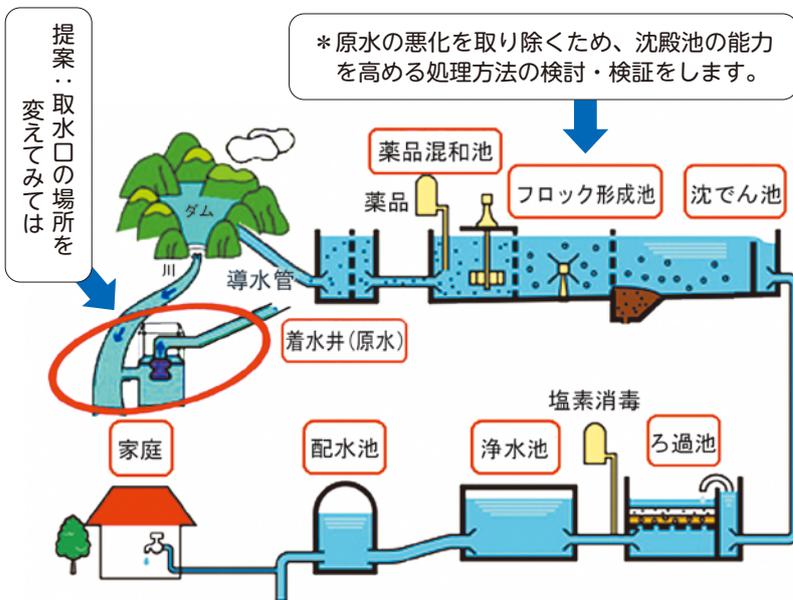
**質問** 拡大した給水区域への水道管布設は。

**答弁** 拡大した給水区域のうち、大内地区において、道路改良工事に併せて水道管布設工事を施工しており、来年度も継続して施工する予定となっております。

**質問** 企業会計といたしながら配水管の更新、給水区域への水道管の布設が先送りされている。

**答弁** 浄水場改修事業、石綿管や老朽管の更新

\*原水の悪化を取り除くため、沈殿池の能力を高める処理方法の検討・検証をします。



◆自治センターについて

**質問** 指定管理制の導入検討会はおこなわれたのか。

**答弁** 1つの地区では地区説明会まで実施しました。説明会時に、まだまだ理解が不十分だというような回答があり、再度、導入について練り直しをさせていただいたところでした。

**質問** 指定管理制にかかわらず、あるべき姿を明確に地域と自治センターに示してほしい。

**答弁** まだ共通の絵が描けている状況にはないと思っております。研修会や勉強会を通して共有できる絵づくりを行っているかと考えています。

# Q 事業費増額の理由は



質問者の動画が見られます

## A 建築資材等の高騰及び調整池改修、進入路工事などを追加



むかえ しげき  
迎 茂城 議員

◆道の駅整備事業について

**質問** 事業費の財源と本町の負担額について。

**答弁** 新しい地方経済・生活環境創生交付金や、借入額の70%が翌年度の交付税に算入される過疎対策事業債を財源として、町負担を最大限に抑制します。交付金等の特定財源を除き、町が実質的に負担する額は3億6,500万円程度となり、石川町道の駅基本計画で示している町負担額3億7,500万円を超えない額となっております。



道の駅建設予定地

**質問** ハード面、ソフト面における今後の進め方及びスケジュールについて。

**答弁** 施設整備などのハード面は、西部工業団地調整池改修工事、進入路を含む国道の改良工事、道の駅敷地内の造成工事等は、令和7年5月に着工。道の駅の建築及び外構工事は、令和7年夏頃の着工を計画しており、令和8年3月に全ての工事完了をめざしています。

運営に関するソフト面は、令和7年夏頃に株式会社TTCとの指

定管理協定を締結し、秋頃に出荷者への説明会、その後、個別契約となります。

株式会社TTCが設立する現地法人で雇用予定の従業員は、令和8年1月に募集し、3月から従業員研修を実施する計画で、令和8年7月の開業をめざします。

◆通学路の安全確保について

**質問** 防犯灯設置や管理に係る自治会からの相談状況について。

**答弁** LED化から10年が経過し、LED本体や自動点滅センサーの故障などが増え、石川町行政区長会より、修繕費用に対する助成を求める要



町に設置されている防犯灯

望書が提出されました。今後、行政区に対する聞き取り調査を行い、実態を把握した上で対応策について検討していきます。

**質問** 安全な通学路の確保・維持のための防犯灯の今後の在り方について。

**答弁** 小中学校生や高校生が安全に通学できる環境を整える必要があることから、防犯灯整備について、石川町交通対策協議会において協議・対策の検討を行い、安全安心な地域の構築をめざしていきます。



質問者の動画が見られます

## Q 運動部活動地域移行の推進協議会立ち上げ時期は

# A 町体育協会加盟競技団体に対し推薦を依頼しており、準備出来次第立ち上げたい



すずき よしのぶ 議員  
鈴木 義延

◆運動部活動の地域移行に向けた取り組み状況について

**質問** 推進協議会の組織体制、委員構成について。

**答弁** 中学校及び保護者の代表、部活動地域移行の受皿となる体育協会加盟競技団体からの推薦者で構成します。

**質問** 地域移行を進める上での課題について。

**答弁** 「指導者の確保」、「関係者への普及啓発と理解」、「指導方針の共有と連携」、「役割分担や責任の所在」、「平日・休日の一貫性のあ



る指導」があげられます。

◆消防団の組織改革と退職報償金の処遇改善について

**質問** 機能別消防団員導入の考えについて。

**答弁** 各部団員数が少ないことから、消防経験者の活用や、各種制度の有益性を検証しながら検討していきます。

**質問** 消防団員の退職

報償金の処遇改善について。

**答弁** 退職報償金は、令和6年12月に法律施行令が改正され、勤務年数区分が、最長30年上限から35年以上へ拡大されました。

◆墓地公園整備方針の明確化について

**質問** 墓地公園整備に至る経緯について。

**答弁** 平成22年に石川地方生活環境施設組合

が分譲した66区画が即完売し、住民からの墓地整備に対する要望を踏まえ、墓地公園整備を計画するため、アンケート調査、行政区長・寺院への聞き取りを行ってまいりました。

**質問** 本町における墓地の現状と課題について。

**答弁** 令和3年度調査時には、町内共同墓地では、全体で80区画程度が空いており、寺院においては、墓じまいをして永代供養塔や合祀墓へ移るケースが増え、寺院全体で200区画程度が空いている状況です。

**質問** 現状を踏まえた今後の方針について。

**答弁** 墓地公園整備に關しては、令和7年度中には方針を決定したいと考えています。

# Q 学校での地域探究活動への町民の関わりについて



質問者の動画が見られます

## A 「学校応援団事業」を立ち上げ、ふるさと教育に地域の方々が参画・支援できる仕組みづくりを行ないます



せや としかず  
瀬谷 寿一 議員

### ◆道の駅について

**質問** 道の駅を経営する株式会社TTCの現地法人設立時期は。

**答弁** 令和7年7月より前の設立を要望しています。

**質問** 道の駅から、まちなかへの誘導は、鈴木重謙屋敷を基点として「まちなか散策」コースをつくってはどうか。

**答弁** 体験型コンテンツにニーズがあるので、そういったコンテンツづくりを含めながら、道の駅を有効活用し、まちなかへの誘導を図っていきます。

### ◆質問 町民と道の駅を繋ぐため、高齢者や市民農園の生産者等小さな生産者への販売場所の提供は。

**答弁** 店外にはありませんが、町としてはテントによる販売場所を考えています。

### ◆\*レークサイドセンターについて

**質問** 町の資料では、過去13年間で約6億円の赤字、平均収支率は4.2%とのこと。施設の老朽化が激しいとも言われている中で、なぜ総合管理計画を変更したのか。

**答弁** 収入の大部分を占めるスケート場の、令和6年度収支率は、10%を越える見込みです。



母畑レークサイドセンター

令和5年に総合管理計画を改定し、老朽未利用施設の廃止や、民間活力導入、今後の在

り方の検討が必要という方針を出しているの  
で、これを踏まえ検討  
していきます。

### ◆脱炭素の取り組みについて

**質問** 地球温暖化防止実行計画策定の取組み状況は。

**答弁** 本年3月に策定した原案を元に、庁議決定後において、議員の皆様にも説明させていただき予定です。

**質問** 森林の大規模伐採で土砂崩れの心配が高まっているが、どのような指導をしているのか。

**答弁** 伐採届出の段階で、土砂災害警戒区域のチェックや、丸太を横にして土砂が下に落ちないような工法の指導をします。基本的には、伐採地への植林を指導しています。

※母畑レークサイドセンター：昭和50年（1975年）に町がレジャー施設として法人を設立し、レストハウス、多目的グラウンド、体育館、プール、スケート場、全天候テニスコート、バンガローなどを次々と整備してきた。近年は、施設の老朽化が進みプールとバンガローを解体したが、その後レストハウスを休館している。その他の施設も老朽化が激しく長期的運営が見通せない状態にある。

# Q 運転免許証返納後の日常生活を心配する声が多くなっているが



質問者の動画が見られます

## A 外出の機会が減ることで引きこもりがちになるなど、社会的孤立が懸念されます



ましこみちお 議員  
増子美知夫

◆高齢者の運転免許証返納後の支援策構築について

**質問** 本町における高齢者の運転免許証返納状況は。

**答弁** 65歳以上で自動車運転免許返納者数は、令和4年度42人、令和5年度50人、令和6年度においては、2月末現在で46人の方が返納されています。

**質問** 運転免許証返納に伴う課題の把握は。

**答弁** 買物や通院など移動手段が制限されることによる日常生活への不安や、外出の機会

が減ることで趣味や楽しみなど生きがいがなくなり、引きこもりがちになるなど、社会的孤立が懸念されます。

**質問** 日本版ライドシェア、おでかけサポートなど、本町の実情に合った支援策の構築について。

**答弁** 路線バスや鉄道など既存の公共交通機関の確保・充実を基本としながら、高齢者の移動を念頭に置いた公

共交通サービスの提供を図っていく必要があると考えます。

令和7年度は、自治体ライドシェアと呼ばれる買物支援ミニバスの実証運行を継続して実施していきます。しかし、運行コストの抑制に加えて、おでかけサポートのような互助輸送については、持続可能な交通支援策として買物支援ミニバスの代替サービスとなり得ることから、その導入について地域との話し合いを進めていきたいと考えています。

◆高齢者の安全運転支援策について

**質問** 急発進抑制装置の有効性について。

**答弁** アクセルとブレーキの踏み間違い事故を減らすことを目的として開発されており、駐車場や狭

い道路での低速走行時に効果を発揮すると報告されています。

したがって、その効果は限定的であり、あくまで運転支援技術として正しく理解し、雨の日や夕方以降は運転しないといった自分なりのルール、運転習慣を併用することが重要だと考えています。

**質問** 急発進抑制装置取付けへの支援について。

**答弁** 踏み間違い防止装置等の設置補助を、高齢者ドライバーの交通安全対策の一つとして検討すべきと考えています。



「おでかけサポート」視察研修の様子



# Q 令和7年度の営農見通しについて



質問者の動画が見られます

## A 飼料用米やホールクroppサイレージ用稲などの新規需要米を生産する農家へ支援を行います



おぎ よしろう  
**小木 芳郎** 議員

### ◆ 農業振興について

**質問** 営農の見通しについて。

**答弁** 需要に応じた米の生産・販売に取り組み必要性を周知していきます。

**質問** 農業人口減少と大規模化や法人化への支援について。

**答弁** 担い手への農地集積や集落営農を推進し地域担い手の育成を図っていきます。

**質問** スマート農業への支援について。

**答弁** 町独自の農業経営担い手育成支援事業

や国・県補助事業を活用し、機械・施設の導入を支援します。

**質問** 地域計画に対する取り組みについて。

**答弁** 令和5年度から6年度にかけて集落座談会を開催し、町内の11地区で計画を策定しましたが、どの地区も担い手の育成と確保が課題となっております。

### ◆ 消防団組織の課題と新たな取り組みについて

**質問** 団員数の減少による分団の再編と集約化について。

**答弁** 石川町消防団の定数527人に対し実団員は407人。令和6年度新入団員は7人で、平均年

齢も36・3歳と、団員数は激減しています。消防団の果たす役割の重要性や、地域との関わりなどに鑑みながら、再編や集約について検討します。

**質問** 自治センターと地域防災の関わりについて。

**答弁** 有事の際は、地域防災活動の拠点として、重要な役割を持っています。また、防災倉庫を設置し、防災備品の備蓄を行っています。

**質問** 消防団協力事業所表示制度について。

**答弁** 消防団協力事業所表示制度について。



石川町消防団山橋分団 第2屯所の様子



地域防災の要、山橋自治センター

**答弁** 町では2つの事業所を協力事業所として認定しています。今後も、町内企業に対し、制度の周知と消防団活動の理解を深めてまいります。

**要望** 異常気象による災害や突然の火災など、防災組織の要となる消防団や自治センターの役割を十分理解しついで、いざとなった際に十分に機能が果たせるように準備とご協力をお願い致します。

# 持続可能な移動サービスの提供に向けて

令和6年3月  
定例会より



町では、路線バスや水郡線などの既存の公共交通サービスの確保・充実に基本としながら、高齢者の移動を念頭に置いた町の実情に合った独自の公共交通サービスの提供をめざしています。令和7年度は、現在実施している買い物支援ミニバスの実証運行を継続して実施しながら、将来にわたって持続可能な移動サービスの提供に向けて、地域の支え合いによる互助輸送も視野に入れながら進めています。

あれがどうなった？

## 一般質問のその後は

令和7年度4月から、  
石川小中学校に  
学校司書を配置！



令和7年度から、小学校に週3日、中学校に週2日、学校司書が配置されます。児童生徒の意欲的な学習や、読書活動の充実が期待されます。これは、町の「読書の好きな子どもを増やしたい」という目標にもつながる

ものです。「図書室に行く」と先生がいる」。図書室に行くことや本を手にする子どもたちが増え、そのことが学校生活や学びの楽しさに、さらにつながってほしいと思います。

## 県立石川高校生との意見交換会



令和6年8月1日発行の「議会だより6月定例会号」でお伝えした、「県立石川高校生との意見交換会【第1弾】」で出された意見を整理し、「それを実現させるためにはどうしたらいいか」をテーマに、第2弾の意見交換会を開催しました。《令和6年12月20日》

### 意見交換会テーマ

第1回意見交換会で出された意見を、事前に「資格・カリキュラム」「学校施設」「特色ある学校」の3つに絞って、話し合いを行いました。

### 参加者

県立石川高校の生徒 ..... 12人  
県立石川高校の先生(ファシリテーター) ..... 4人  
意見交換会実行委員(町議会議員) ..... 7人  
県立石川高校の教頭先生(全体進行役)

### 4つのグループに分かれた生徒から出された意見

#### A・Cグループ

##### 「特色ある学校」校内行事の活性化

現在、生徒から費用を徴収して実施している芸術鑑賞会を、町民の方も対象にするなど公共性を持たせるとともに、特色ある事業としていくことにより、学校の魅力アップにもつながるのではないかと。

#### B・Dグループ

##### 「資格・カリキュラム」就職などに有利な資格の取得

就職に有利な資格を取得できれば、学校の魅力アップにつながるのではないかと。



意見交換会の様子



活発な意見交換



グループ毎の結果発表

### 県立石川高校生の意見交換会【第2弾】を終えて



県立石川高校生との意見交換会では、「芸術鑑賞会などの校内行事の活性化」と「就職などに有利な資格の取得」という2つの意見が出されました。一方、それらを実現するための課題として、費用負担などがあげられました。これについては、実行委員会及び議員全員協議会を開催し、意見交換会で出された意見の取り扱いについて協議し、令和7年3月6日に町へ情報提供を行いました。

# 報告します 議会の活動



## 議員移動勉強会 「東京電力福島第一 原子力発電所等視察」 (1月14日)

議員移動勉強会として、廃炉作業、汚染水対策等の進捗状況について理解を深めることを目的に、10名の議員が、東京電力廃炉資料館（富岡町）及び福島第一原子力発電所（大熊町）を視察しました。

2年前にも視察していますが、原発敷地内の様子は「きれいに片付いた」印象で、作業員もヘルメットのための装備で歩いている姿も見られ、少し状況は変わったと感じました。しかし、敷地内放射線量は決して低くなく、廃炉作業の難しさを痛感しました。



## 玉川村議会が 視察研修で来庁(2月4日)

玉川村議会 正副議長、議会運営委員会5名の委員の皆さんが来庁しました。石川町議会からは、近内議長、小木議会運営委員長が出席し、「予算審査特別委員会について」説明し、その後、活発な質疑や意見の交換が行われました。



## 教育長との意見交換会 (2月18日)

文教厚生常任委員会で昨年行った保育所と小学校での所管事務調査等の結果を踏まえて、教育長との意見交換を行いました。

- こども園開園を控える保育士への支援や要望
- 小学校統合に向けた意見や施設への要望
- 中津川市鉱物館等視察を踏まえた施設運営

ほか

有意義な意見交換ができました。



## 町議会議員と意見の交換を してみませんか？



石川町議会では、町政の課題やまちづくりなどについて、各種団体のみなさんの声を、今後の議会活動の参考とさせていただくため、各種団体との意見交換会を開催しています。みなさんからの申し込みをお待ちしております。

町内在住、在勤、  
在学の5名以上の  
団体でOK!

時間は90分

テーマは自由

対 象	町内に在住、通勤、通学する方により構成され、5名以上で参加できる団体とします。 ただし、次に掲げる団体を除きます。 (1) 公序良俗に反する活動をする団体 (2) 宗教団体 (3) その他議長が適当でないと認める団体
意見交換会の内容(テーマ)	申込書に記載されたテーマに基づいて、意見の交換を行います。
申込み・問合せ先等	石川町議会ホームページ掲載の申込書に必要事項を記入のうえ、郵送、FAX、Eメール、持参のいずれかにより、開催希望日の3週間前までに、石川町議会事務局にお申し込みください。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"><li>・テーマの内容や開催希望日時などによっては、お受けできない場合があります。</li><li>・意見交換会でいただいた意見や提案については、常任委員会、議員全員協議会等で協議し、議会活動に反映させていきます。</li></ul>

申込み・問合せ先 石川町議会事務局 電話0247-26-2116

- 郵 送 / 〒963-7893 石川町字長久保185-4
- F A X / 0247-26-0324
- Eメール / gikai@town.ishikawa.fukushima.jp

詳しくは石川町議会HPをご覧ください。

<https://www.town.ishikawa.fukushima.jp/admin/parliament/sanka.html>



# 未来に向かつて ・ 高校生の声

県立石川高校

3年 相楽 優大 さから ゆうと

## 高校野球



私は野球部に所属しています。部員数は3年生7人のみで、単独チームとして大会に出場するには厳しい状況です。そこで今は、他の高校と連合チームを結成し大会に出場しています。連合チームのメンバーが集まって練習できるのは週末のみです。だからこそ私たちは、一日一日を大切にしながら練習をして

います。連合のメンバーとは、はじめこそぎくしゃくした時もありましたが、今はお互いの改善点を指摘しあえる仲になり新たな絆を感じています。最近では技術力に加えチーム力も向上してきました。それを実感したのは、今年の3月に地元4校で行われた白柵大会です。待望の初勝利にチームメイトと喜び合いました。

いよいよ最後の夏がきます。夢である単独チームでの出場となるか、絆が生ま

れた連合チームでの出場となるかはまだわかりませんが、それまでの一瞬一瞬を仲間と楽しみながら練習に励もうと思います。目標は『1勝し校歌を歌うこと』です。その実現のために、そして家族や先生方、地域の方々やプレーで恩返しができるよう精一杯白球を追いかけたいと思います。



連合チームで出場した大会

### 編集後記

いよいよ道の駅が開業に向けて動き始めました。議会としても引き続き進捗を見守っていく考えでありますが、石川町に無かった地域産業の振興・交流・観光情報発信の拠点となる道の駅が、石川町民にとって夢と希望が持てる施設となることを願います。

増子 美知夫

### 議会インターネット中継

町議会では、本会議のライブ映像及び録画映像を配信しています。町ホームページを經由してYouTubeで視聴することができますので、ぜひご覧ください。ホームページへはこちらの二次元コードからアクセスできます。



議会を  
傍聴しませんか  
6月定例会  
「一般質問」は  
6月16日(月)の  
予定です。

### 広報 常任委員会

委員長	根本 重泰
副委員長	増子美知夫
委員	迎 茂城
委員	水野谷常子
委員	星 恵子
委員	角田 保寿

